

「自動車工業」の補助資料としての活用例

【この表の使い方】

- 公立の小学校で使用されている3社の教科書はすべてで主に自動車工業が取り上げられています。製鉄業もまたすべての教科書で副教材として取り上げられています。
- 製鉄業と自動車工業は関連が深く、自動車を主に扱う場合でも、製鉄業を取り上げることで、児童にとって社会科で重要な比較や関連付けを自然に行うことができます。
- 以下の表をもとに、工業生産の学習を行う際にぜひ、『ハツラツ鉄学』をご活用いただけましたら幸いです。

			ハツラツ鉄学	東京書籍 (小5下)		日本文教出版		教育出版	
		目的と使用例	章	単元名	ページ	単元名	ページ	単元名	ページ
1	目的	日本の工業分布の一例として、ハツラツ鉄学内図「製鉄所の場所」を提示し、海沿いに立地するという特徴的な工業分布の例として学習する。	鉄はど んどこ ろでつ くら れてい るの？	くらし を支 える 工業 生産	6	くらし や 産 業 を 支 え る 工 業 生 産	140	日本 の 工 業 生 産 の 今 と 未 来	158
	使用例	日本の製鉄所の多くと日本の工業が盛んな地域と分布が一致しており、太平洋側に面していることを引き出したい。また、日本の製鉄所が、京葉工業地域、京浜工業地帯、中京工業地帯、阪神工業地帯、瀬戸内工業地域、北九州工業地域に分布していることも確認したい。							
2	目的	自動車のさまざまな部品に関連させて、ハツラツ鉄学「自動車に使われている、おもな鉄」を提示し、部品に応じた鉄が使われていることを学習する。	日本の鉄の品質はトップレベル！	自動車をつくる工業	12	くらし や 産 業 を 支 え る 工 業 生 産	146	自動 車 の 生 産 に は げ む 人 々	128
	使用例	自動車のさまざまな部品に使われている鉄が、それぞれその課題を解決する特徴を持った鉄であることを確認したい。							
3	目的	自動車を組み立てる工程に関連させて、ハツラツ鉄学「鉄づくりの流れをまとめよう」を提示し、車になる鉄の板が作られている工程を学習する。	鉄はど のよ うに つ く ら れ て い る の？	自動車をつくる工業	14	くらし や 産 業 を 支 え る 工 業 生 産	148	自動 車 の 生 産 に は げ む 人 々	128
	使用例	教科書には載っていないさまざまな産業がつながりあって製品ができることを引き出したい。そこでも多くの工夫をしながらモノづくりがされていることを確認したい。							
4	目的	環境にやさしい自動車に関連させて、ハツラツ鉄学で高機能な鉄による省エネ貢献について確認し、自動車に多く使われている鉄も環境に配慮していることを学習する。	日本の製鉄所の省エネ技術は世界一	自動車をつくる工業	21	くらし や 産 業 を 支 え る 工 業 生 産	158	自動 車 の 生 産 に は げ む 人 々	125
	使用例	自動車の機能だけでなく、その原料となる鉄も、省エネに貢献するために技術を進歩させていることを確認したい。							

5	目的	工業製品の運輸と貿易に関連させて、ハツラツ鉄学内の「製鉄所の場所」の図を提示し、海沿いに製鉄所が集まる理由や、どんな運輸の手段が関連しているか考える。	鉄はど んどこ ろでつ くら れてい るの？	工業生産を支える運輸と貿易	30	運輸と日本の貿易	172	日本 の 工 業 生 産 の 今 と 未 来	158
	使用例	海沿いに製鉄所が集まっている理由について児童の考えを引き出すことで、今後の輸出入の特色に関する学習において児童が関心をもちやすくしたい。							
6	目的	日本の輸入の特色に関連させて、ハツラツ鉄学で、鉄を作るために必要な鉄鉱石やコークスのすべてが輸入に頼っていることを確認し、私たちの暮らしに海外とのかかわりが不可欠であることを学習する。	鉄はど んどこ ろでつ くら れてい るの？	工業生産を支える運輸と貿易	34	運輸と日本の貿易	176	日本 の 工 業 生 産 と 貿 易 ・ 運 輸	149
	使用例	鉄をつくるための原料を輸入しているという点を押さえたい。また、地図帳などを活用して、オーストラリアやブラジルから長い時間をかけて運ばれていることにも着目させたい。							
7	目的	日本の輸出の特色に関連させて、ハツラツ鉄学で、世界各国に日本の鉄鋼製品が輸出されていることを確認し、原材料を輸入し製品を輸出する日本の貿易の特徴について理解を深める。	日本の鉄の品質はトップレベル！	工業生産を支える運輸と貿易	36	運輸と日本の貿易	178	日本 の 工 業 生 産 と 貿 易 ・ 運 輸	148
	使用例	日本の輸出の特色に関連させて、ハツラツ鉄学で、鉄を使った製品を輸出していることを確認したい。加えて、なぜ製鉄所が海の近くにあるかということについてここまでの学習を踏まえて引き出したい。							
8	目的	これからの工業生産に関連させて、ハツラツ鉄学で、世界に技術を輸出することで省エネ貢献を行っていることを確認し、目に見えない部分であっても国際的なつながりが強まっていることを確認する。	日本の鉄の品質はトップレベル！	これからの工業生産とわたしたち	46	これからの工業生産	182	日本 の 工 業 生 産 の 今 と 未 来	168
	使用例	目に見える原料や製品だけではなく、鉄づくりの技術についても輸出されていることを確認したい。それにより、二酸化炭素が削減されていることをおさえたい。							
9	目的	これからの工業生産に関連させて、ハツラツ鉄学で、鉄のリサイクルを行うことで原材料の輸出入をおさえていることについて着目し、輸送という点でも省エネに貢献していることを確認する。	日本の鉄の品質はトップレベル！	これからの工業生産とわたしたち	46	これからの工業生産	182	日本 の 工 業 生 産 の 今 と 未 来	168
	使用例	二酸化炭素を削減するためには鉄づくりだけではなく、原料の輸入などの点においても工夫をしていかなければいけないことをおさえたい。							